

泌尿器科を受診された患者様へ

現在、当院泌尿器科では下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。患者さんもしくは患者さんの代理人の方が、情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用や他の研究機関への提供をいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

なお、結果を公表した後に協力取り消しを申し出られた場合は、本研究への協力を取り消すことができなくなりますので、予めご了承ください。また、本研究への協力を拒否されても、今後の治療を受ける上で不利益な扱いを受けることはありません。

研究課題名「第 8 回尿路結石症全国疫学調査：総数調査」

1. 研究の対象

2025 年 1 月～2025 年 12 月に当院で尿路結石症と診断された方

2. 研究目的・方法

日本における尿路結石症の疫学調査は 1955 年から約 10 年ごとに過去 7 回実施されています。2005 年の疫学調査までは、尿路結石の発生率は年々増加していましたが、2015 年に実施された第 7 回疫学調査では増加傾向が横ばいとなっていることが報告されています。前回の調査から 10 年を経過し、2025 年に全国で 272 施設が共同で第 8 回尿路結石症全国疫学調査を行い、この 10 年間の尿路結石症の発生率の変化を観察することを目的とします。

研究期間：研究機関の長の許可日 ～ 2027年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別，年代（10 歳区切り），部位別，結石既往歴（初発/再発）

試料：なし

4. 外部への試料・情報の提供

本研究は多施設共同研究であるため、データセンター（金沢医科大学泌尿器科学医局（日本尿路結石症学会事務局））へのデータの提供は、電子的配信により送付され、研究責任者が保管・管理します。対応表は、当機関研究責任者が保管・管理します
提供を開始する予定日：2025年1月。

5. 研究組織

金沢医科大学 宮澤克人ほか

第8回尿路結石症全国疫学調査参加機関 126機関

第8回尿路結石症全国疫学調査に情報の提供のみを行う施設 146機関

第8回尿路結石症全国疫学調査ホームページ <https://plaza.umin.ac.jp/~jsur/>

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて 患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住 所：宝塚市小浜 4-5-1

電 話：0797-87-1161（代表）

担 当 者：宝塚市立病院 泌尿器科 福井 浩二

研究責任者：宝塚市立病院 泌尿器科 福井 浩二

研究代表施設：金沢医科大学

研究代表者：金沢医科大学 泌尿器科学 宮澤克人（日本尿路結石症学会 理事）